豊島高等学校 令和６年度　　教科　　公民　　科目　公共

教　科：　公民科　　科　目：　公共　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　　2 学年

使用教科書：　（　公共　実教出版株式会社　　）

教科　公民科　　の目標：

【知識及び技能】　現実社会の諸課題について、必要な知識を得る。

【思考力、判断力、表現力等】　現実社会の諸課題について、知識をもとに諸事象の関連・因果関係を理解する。

【学びに向かう力、人間性等】　現実社会の諸課題について、理解や解決模索の意欲を培う。

科目　公共　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
考察・選択・判断のための手掛かりとなる概念・理論を理解し，諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	現実社会の諸課題の解決に向けて，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に，現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，各国が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・自らの体験などを振り返ることを通して，自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解させる。 ・人間は，個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに，対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること，伝統や文化，先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して，自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解させる。 ・自分自身が，自主的によりよい公共的な空間を作り出していこうとする自立した主体になることが，自らのキャリア形成とともによりよい社会の形成に結び付くことについて理解させる。 ・社会に参画する自立した主体とは，孤立して生きるのではなく，地域社会などの様々な集団の一員として生き，他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し，表現させる。	・プリント形式 ・必要に応じて随時映像資料（画像・地図など）活用 ・理解・定着のための発問実施	【知識・技能】 定期考査での得点状況 【思考・判断・表現】 定期考査での得点状況 提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 発問への取り組み状況 授業への参加姿勢・態度	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	・各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して，人間の尊厳と平等，協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが，公共的な空間を作る上で必要であることについて理解させる。 ・個人の尊重，民主主義，法の支配など，公共的な空間における基本的原理について理解させる。 ・公共的な空間における基本的原理について，思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して，個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し，表現させる。	・プリント形式 ・必要に応じて随時映像資料（画像・地図など）活用 ・理解・定着のための発問実施	【知識・技能】 定期考査での得点状況 【思考・判断・表現】 定期考査での得点状況 提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 発問への取り組み状況 授業への参加姿勢・態度	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2学期	・法や規範の意義及び役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，憲法の下，適正な手続きに則り，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し，個人や社会の紛争を調停，解決することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解させる。 ・我が国の安全保障と防衛などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，日本国憲法の平和主義について理解を深めることができるようにするとともに，我が国の防衛に関する基本的な事柄にも触れながら，変化する国際情勢の中で，我が国の安全が世界の平和の維持といかに不可分に関連しているかについて理解させる。 ・現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けさせる。 ・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現させる。	・プリント形式 ・必要に応じて随時映像資料（画像・地図など）活用 ・理解・定着のための発問実施	【知識・技能】 定期考査での得点状況 【思考・判断・表現】 定期考査での得点状況 提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 発問への取り組み状況 授業への参加姿勢・態度	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	・司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，憲法の下，適正な手続きに則り，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し，個人や社会の紛争を調停，解決することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解させる。 ・政治参加と公正な世論の形成，地方自治などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，よりよい社会は，憲法の下，個人が議論に参加し，意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解させる。 ・現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けさせる。 ・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現させる。	・プリント形式 ・必要に応じて随時映像資料（画像・地図など）活用 ・理解・定着のための発問実施	【知識・技能】 定期考査での得点状況 【思考・判断・表現】 定期考査での得点状況 提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 発問への取り組み状況 授業への参加姿勢・態度	○	○	○	7
	・雇用と労働問題，財政及び租税の役割，少子高齢社会における社会保障の充実・安定化，市場経済の機能と限界，金融の働きなどに関わる現実社会の事柄や課題を基に，公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること，市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解させる。 ・現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けさせる。 ・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現させる。	・プリント形式 ・必要に応じて随時映像資料（画像・地図など）活用 ・理解・定着のための発問実施	【知識・技能】 定期考査での得点状況 【思考・判断・表現】 定期考査での得点状況 提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 発問への取り組み状況 授業への参加姿勢・態度	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
3学期	・多様な契約及び消費者の権利と責任，職業選択，雇用と労働問題，少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること，市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解させる。 ・現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けさせる。 ・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現させる。	・プリント形式 ・必要に応じて随時映像資料（画像・地図など）活用 ・理解・定着のための小テスト実施	【知識・技能】 定期考査での得点状況 【思考・判断・表現】 定期考査での得点状況 提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 小テストの得点状況 授業への参加姿勢・態度	○	○	○	6
	・国家主権，領土（領海，領空を含む。），我が国の安全保障と防衛，国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，相互に対等なものとして尊重される主権国家の行動を規律し国際間の秩序をつくり出す国際法の意義と役割や領土が領空や領海を含むものであり，国民の基本的な生活を保障し資源を確保する領域であること，国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について理解させる。 ・現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けさせる。 ・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現させる。	・プリント形式 ・必要に応じて随時映像資料（画像・地図など）活用 ・理解・定着のための発問実施	【知識・技能】 定期考査での得点状況 【思考・判断・表現】 定期考査での得点状況 提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 小テストの得点状況 授業への参加姿勢・態度	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
							合計 54